

開局20周年 西宮のコミュニティ放送

さくらFM 78.7 MHz



平成10年3月26日に開局したさくらFM(78.7メガヘルツ)は、今年、開局20周年を迎えます。音楽やニュース番組をはじめ、市政情報や市のイベント案内など市民生活に密着した情報のほか、台風・大雨などの災害時には緊急情報も放送しています。

阪神・淡路大震災の教訓から開局

阪神・淡路大震災では必要な情報が十分に伝わらなかったことから、市や市内事業所などの出資により、災害時に有効な広報媒体となるコミュニティ放送局が設立されました。

災害時には24時間体制で緊急放送

地震・台風・水害などの災害が発生した場合、通常番組を中断して、各種警報や気象情報、避難情報など災害関連の最新情報を24時間体制でお伝えします。

緊急告知ラジオを販売中



電源を切っていても緊急時には自動的に電源が入り、防災スピーカー(防災行政無線)と同じ放送内容が最大音量で流れる機能を備えています。また、他のラジオを選局している時でも自動でさくらFMに切り替わります。

【販売場所】市役所本庁舎1階売店、さくらFM(フレンテ西館3階)

【販売価格】4320円(消費税込)

5役立つ!
つのポイント

- ①緊急時は自動起動、最大音量で放送
- ②ACアダプタと電池、2電源方式で停電時も安心
- ③緊急時、ライトが自動点灯
- ④優れた受信感度!
- ⑤さくらFMを含むFM6局、AM6局が聴ける

さくらFMで市政情報をチェック

主な市の提供番組は、市長をはじめ市職員や関係者がゲスト出演して施策やイベントの情報を分かりやすくお伝えする「聞いてなるほど!西宮市政」、頭脳明晰・経験豊富なゲストティーチャーが知られざる西宮を解き明かす「西宮徹底解剖」、西宮の歴史や文化の窓みを訪ねる「歴史と文化の散歩道」などがあります。

詳しくは市のホームページ(トップページ→さくらFM 78.7MHz)でご確認ください。

さくらFMを聴こう!



スマホのアプリで放送が楽しめる!!

- ☆どこでもラジオが聴ける
- ☆メッセージやリクエストを簡単送信
- ☆番組表をスムーズに表示
- ☆避難所マップが見られる etc...

さくらFM公式アプリをダウンロードすると、スマートフォンでも放送を聴くことが出来ます。

Download on the App Store



GET IT ON Google Play



*アプリの利用料は無料ですが、ダウンロードやご利用時にかかるパケット通信料はお客様のご負担となります

*iPhone®[App Store] iTunes®は、米国およびその他の国々で登録されたApple Inc.の商標または登録商標です *Android™[Google Play]は、Google Inc.の商標または登録商標です



阪神間スイーツ まちめぐりスタンプラリー

西宮観光協会は、西宮市・芦屋市・神戸市東灘区のスイーツ店を巡るスタンプラリーの関連イベントを開催します。

① 大谷記念美術館でアート&西宮スイーツを

学芸員による解説やスイーツをお楽しみください

【日時】3月11日(日)午後1時~

【会場】西宮市大谷記念美術館 【参加費】1500円

【定員】30人。多数の場合抽選(当選者のみ通知)

【申込】2月23日(必着)



② モダニズムカフェ in 甲子園会館

館内(一部)見学やスイーツをお楽しみください

【日時】3月24日(土)の午前11時、午後1時、3時~

【会場】武庫川女子大学甲子園会館 【参加費】1500円

【定員】各回50人。多数の場合抽選(当選者のみ通知)

【申込】3月9日(必着)



申込

イベント名(②は希望時間も)、住所、氏名、年齢、電話番号、参加人数(4人まで)、参加者全員の氏名・年齢を書き、各締切日までに西宮観光協会(〒662-8567六湛寺町10-3)へ。同協会のホームページ(<http://nishinomiya-kanko.jp/sweetsandvintage2018/>)から申込可

問 西宮観光協会(0798・35・3321…都市ブランド発信課内)

甲東梅林梅びらき&文化祭

2月16日(金)~3月5日(月)@甲東公民館

甲東公民館は、2月16日(金)~3月5日(月)に甲東梅林の「梅びらき」と「文化祭」を開催します。期間中の土・日曜は、甘酒(有料)なども用意しています。なお、会場周辺に駐車場はありません。来場の際は、公共交通機関を利用ください。



~梅びらき~

甲東梅林は、甲東公民館の敷地に、樹齢100年以上の古木を交えた紅梅、白梅など39種の梅200本があり、2月上旬に見ごろを迎える。



甲東公民館で活動するグループが、コンサートや作品展示を行います。詳しくは、同館に設置しているチラシや市のホームページ(楽しむ・学ぶ→公民館)で確認を。



~文化祭~

問 甲東公民館(0798・51・3748)

地域で活躍する皆さんを紹介 No.14

地域の子供を見守る “声かけ”から始まるコミュニケーション 青少年補導委員

●●● 高橋薰さんに聞きました ●●●



長年にわたり、生瀬地区の青少年補導委員や青少年愛護協議会(青愛協)委員として、青少年の健全育成に力を注ぐ。平成18年からは西宮市青少年補導委員連絡協議会会長を務める。

«補導=コミュニケーション»

青少年補導委員は、民生委員・児童委員、青愛協、PTAなどと協力して、小・中学生の登下校の見守り、地域の見回りを行っています。「補導=捕まえる」というイメージがありますが、私たちは「補導=コミュニケーション」だと思っています。そのため大切にしているのが「声かけ(挨拶)」です。

声かけをすることで、「地域のおばちゃん・おじちゃん」として子供たちとの関係性を築いています。普段からコミュニケーションを取っておくことで、元気がない・悩みがあるのではないかと子供たちの変化にも気づくことが出来ます。

始めはこちらから声をかけることが多いですが、親しみが生まれてくると、子供たちから挨拶をしてくれたり、学校での出来事などを話してくれるようになります。コミュニケーションを取る中で、子供たちの笑顔が見られると本当に嬉しい気持ちになります。

«「たくさん笑顔」で明るい地域に»

西宮には、笑顔で元気にあいさつしてくれる子

供がたくさんいます。それは、普段から声かけが根付いて、関係が出来ているからだと思います。

笑顔は地域を明るくします。顔見知りを増やし、たくさんの関係性を築くことで、地域全体が活気ある元気なまになればいいと思います。皆さんも地域で声かけをしてみてください。

問 青少年補導課(0798・35・3814)

お祭り等イベント開催時にも
地域の見回りを行います